

## 令和6年度船橋市商工業戦略プラン推進会議 会議録

(令和7年3月27日作成)

### 1 開催方法

書面開催

### 2 回答期間

令和7年1月24日(金)～令和7年2月12日(水)

### 3 回答した委員

篠田好造委員、鎌倉龍男委員、大原俊弘委員、中村仁一委員、合田寛樹委員、伊藤將美委員、三橋栄委員、矢口勇二委員、中村繁久委員、早川淑男委員、鈴木善之委員、松本英一委員、市原保紀委員

### 4 未回答の委員

なし

### 5 議題及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

- 後期戦略 重点取組事業の令和6年度実績・予定について（公開）
- 後期戦略 期間全体における重点取組事業の仮評価について（公開）
- 新商工業戦略プラン策定に係る自由意見について（公開）

### 6 議事

(1) 事務局からの照会内容

① 後期戦略 重点取組事業の令和6年度実績・予定について

各重点取組事業の令和6年度の実績及び予定についてまとめたので、ご意見を伺います。

② 後期戦略 期間全体における重点取組事業の仮評価について

新プラン策定にあたり、現行プランの期間途中ではありますが、各重点取組事業の仮評価及び新プランでの方向性について、事務局案をまとめたので、ご意見を伺います。

③ 新商工業戦略プラン策定に係る自由意見について

新プランの策定にあたり、旧プランとの連続性を保ちつつ、新プランの質と実効性を高めるため、記載すべき内容や支援策について自由なご意見を伺います。

(2) 委員からの意見及び市からの回答

別添のとおり

7 配付資料

商工業戦略プラン後期戦略における取組実績一覧

8 問い合わせ先

船橋市 経済部 商工振興課 電話047-436-2472

以上

令和6年度船橋市商工業戦略プラン推進会議 意見及び回答

① 商工業戦略プラン後期戦略 重点取組事業の令和6年度実績・予定について

委員名	事業	意見	回答
鈴木委員	1-①資金繰りに対する支援	所得環境の改善やインバウンド需要により、景気は緩やかに回復基調にあるものの、円安などを背景に長引く原材料高や人手不足による人件費の高騰など、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況にある。このような状況において「市制度融資の利子・保証料の全額補給」は、中小企業の資金繰りの円滑化につながる支援である。また、「工業振興支援事業補助金」についても、経営基盤の脆弱な中小企業が人手不足への対応や売上拡大に向けた設備投資等の一助となる支援であり、引き続き取り組んでいただきたい。	今後も物価高騰の影響を受けた事業者の負担軽減を図るため、資金繰りの円滑化に繋がる施策・事業を推進してまいりたいと考えております。 また、工業振興支援についても、中小企業者の事業活動の活性化を図り、本市産業の振興に寄与する施策・事業を推進してまいりたいと考えております。
鈴木委員	2-⑤ICT活用の推進	「ICT活用の推進」では「SNS」「RPA」「データセキュリティ」等、デジタル技術の活用からセキュリティ対策までサポートしたセミナーを開催しており、中小企業のデジタル化の推進に寄与する取り組みであり、今後も積極的に推進していただきたい。	今後もAIなど各ICT分野を分かりやすく解説し、中小企業者の持続的な発展や生産性向上に役立つ内容を開催してまいりたいと考えております。
矢口委員	2-⑤ICT活用の推進	今後の持続的な生産性向上の為にセミナーの回数を増やしてほしい。	予算化していない事業であることから、無償の範囲でセミナー講師の派遣が可能な事業者を探す必要があり、令和6年度は1回の開催に留まりました。令和7年度は開催回数を増やせるよう努めてまいります。
大原委員	2-⑦創業・事業承継の支援	起業セミナーに関しては商工会議所だけではなく、起業（スタートアップ）経営者が多く在籍する他団体との連携も出来たら、受講生にはプラスになるのではないかと思います。	ご意見を踏まえ、他団体との連携についても検討してまいります。
松本委員	2-③商店街の活性化	「空き店舗対策事業補助金」は、11月時点で予算に達してしまい、申請を断念する者も多数発生しており、コロナの収束に伴い、新たに事業を始める者が増加傾向にあると考えられる。」とあるが、この状況に対して、どのような対応を考えていますか。	需要が高まっていることを踏まえ、より多くの事業者が支援を受けられるよう「空き店舗対策事業補助金」の予算を増額いたしました。 ご意見を踏まえ、今後も新規事業者の需要に応え、地域経済の活性化を促進できるよう、支援してまいります。

③ 新商工業戦略プラン策定に係る自由意見について

委員名	意見	回答
鈴木委員	<p>生成AIの急速な普及は、ビジネスシーンでの業務プロセス等を一変させる可能性を秘めており、ビジネス展開での重要な要素となることから「中小企業における生成AIの活用」をテーマとしてセミナーや研修会の実施を検討してはどうか。</p> <p>また、中小企業のAI等のデジタル技術の導入には、経営者の認識や理解が必要であることから、AI等のデジタル技術の導入に向けた経営者向けのセミナー等の実施も併せて検討してはどうか。</p> <p>近年異常気象による激甚災害が急増しており将来の事業存続を考える場合、企業の規模に関わらずBCPの策定は不可欠であるが、大企業と比べると中小企業の策定率は低く、行政などからの更なる後押しによる認知度向上や理解の醸成が必要であることから、次期プランにおいても引き続きBCP策定支援に取り組んでいただきたい。</p> <p>コロナ禍前を上回る好調なインバウンド需要が見込まれることから、外国人観光客のニーズに対応した地域特有の商品開発やサービス提供等、訪日外国人の消費拡大に寄与する取り組み(例えば地元の食材を活用した飲食店向けメニュー開発や歴史・文化をテーマとした観光プログラム開発、外国語対応のオンライン予約システム、AIを活用した多言語対応の観光案内チャットボットの導入等)を推進する事業の実施について検討してはどうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、次期プランでは中小企業の競争力強化や地域経済の活性化を図れるよう検討いたします。</p> <p>また、観光分野の施策についても検討いたします。</p>
大原委員	<p>とてもいい取り組みをしているのに宣伝が不十分なのではないかと感じました。マスコミやSNS、掲示板などお金を使わなくても出来る方法はあると思います。せっかくなのでもっと皆さんの意見を集めてアピール方法を考えてはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、十分な宣伝・PR等方法を検討いたします。</p>
三橋委員	<p>スーパーなどの巡回ショッピングカー普及など買物不便地域の解消の支援を考えてください。</p>	<p>現在、移動販売支援事業では、市内買い物困難地域で移動販売を実施する事業者向けに、市ホームページ等での周知や、自治会などの地域関係者との調整等の支援を行っております。</p> <p>ご意見を踏まえ、今後も日常の買い物にお困りの方を支援するため、近隣に店舗が無い地域を対象に移動販売を実施する事業者を支援してまいります。</p>
鎌倉委員	<p>プレミアム付商品券など市内の消費喚起のための支援を今後も実施していただきたい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、国からの交付金等の動向を注視しつつ、市内の消費喚起のための支援について検討いたします。</p>
松本委員	<p>新プランの質と実効性を高めるため、地域によっては具体性を持たせた課題や方針等を記載してはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見を踏まえ、よりの確な施策立案を行い、地域経済の活性化につながるよう、地域ごとの具体的な課題や方針の記載を検討いたします。</p>